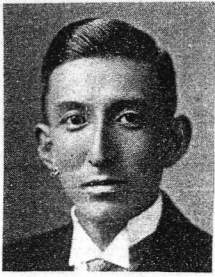


三島章道 みやま ちやうだう 小説家、劇作家、少年團運動家。明治二十年一月一日東京生れ、昭和四十年四月二十日没（一九七一—一九五七）。本名通陽。日本銀行總裁三島彌太郎の長男、三島通清みやま ちやうけいは祖父。早稲田高等科中退。學生時代から文學、演劇活動も、のち日本初の少年團（ボーイスカウト）を結成、爾來その育成に盡力。大日本少年團聯盟、東京聯合少年團各理事長、昭和二年貴族院議員、二十二年參議院議員。

譯著書 『和譯孟子』（譯、大正七年十一月—二十日大回館）、『地中海前後』（大正九年七月十日新潮社）、有島生馬著『美術の秋』（田中敏夫共編、大正九年十一月十五日叢文閣）、『演劇論と劇評集』（再版、大正十一年二月十四日又京堂書店）、『寺田洋隆勳』（大正十一年七月十日新潮社）『新進作家叢書』）、『プロバント著』『露曲亞舞踏大觀』（共譯、舞臺藝術社同人、大正十一年九月二十三日アルス）、『おのゝたま結婚』（大正十一年五月十八日關根書店）、『三島章道創作全集』（大正十五年八月一日郁文舎）、『滿洲及上海』、『日本を觀る—附國際聯盟と我裏南洋』（昭和七年五月十日—東學社）、『英雄一代』（昭和十二年四月二十一日新潮社）、『伊太利は奮起した』（昭和十四年八月十日—白實業之日本社）、『わが母を語る』（公著、家庭新聞社編輯局、新妻洋都子繪、昭和十六年十一月—二行家庭新聞社出版部）、『青年の國々タリヤ』（昭和十八年六月十五日—白雲書店）『青年新書』



等。